

平成23年政事業レビューシート

(環境省)

<b>事業名</b>		ヒートアイランド現象による環境影響の定量的把握		<b>担当部局庁</b>	水・大気環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>		平成18年度～平成23年度		<b>担当課室</b>	大気生活環境室		大気生活環境室長 大村 卓		
<b>会計区分</b>		一般会計		<b>施策名</b>	3-2 大気生活環境の保全				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>		-		<b>関係する計画、通知等</b>	ヒートアイランド対策大綱(ヒートアイランド対策関係省庁連絡会議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>		ヒートアイランド現象による人、大気等環境への影響を定量的に把握するための各種調査を実施し、地方公共団体や民間企業等における各種ヒートアイランド対策の具体的な推進につなげる。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>		1. ヒートアイランド現象に係る施策の一層の推進を図るため、ヒートアイランド現象と熱中症の因果関係について定量的に把握した。具体的には都市化と気温の関係、気温と熱中症救急搬送者数の関係から相関グラフを作成し、どのようなヒートアイランド対策を施せばどの程度熱中症救急搬送者数が減るか調査を行った。 2. 関東圏、中部圏及び近畿圏における気温や湿度、風向・風速の観測を実施した。							
<b>実施方法</b>		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		予算の状況	当初予算	57	43	39	17	0	
			補正予算	0	0	0	0		
			繰越し等	0	0	0	0		
			計	57	43	39	17	0	
		執行額	48	43	21				
執行率(%)	84.2%	100.0%	53.8%						
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		調査検討事業であり、数値で定量的に示せない。		成果実績		-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		調査検討事業であり、数値で定量的に示せない。		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
						( )	( )	( )	
<b>単位当たりコスト</b>		-		算出根拠		-			
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	環境保全調査費	17	0	本事業は平成23年度にて終了。					
計	17	0							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1. 有識者による検討会を開催し、検討会での助言を踏まえた上で、技術的検討を行った。また、検討会前には環境省担当官と十分な打合せを行った。</p> <p>2. 観測に不具合が発生した場合、請負者から速やかに報告と対応方法について連絡を受ける体制をとり、観測を実施した。</p> <p>平成23年度は、地方公共団体や民間企業等が各種ヒートアイランド対策を積極的・効率的に進める際に必要となるデータ・知見に焦点を絞り、より効率的・効果的に調査を進めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	当初の目的を達成したため、事業終了		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
所見欄に記載のとおり、平成23年度限りで廃止とする。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

環境省  
21百万

- ・業務内容の決定
- ・業務実施者との契約

【総合評価入札】

A. 社団法人環境情報科学センター  
15百万円

- ・ヒートアイランド現象による環境影響調査

【総合評価入札】

B. 環境総合テクノス  
2百万円

- ・関東圏、中部圏及び近畿圏における気温や湿度、風向・風速の通年観測

【一般競争入札】

C. 環境モニタリング研究所  
2百万円

- ・関東圏における観測機器の撤去

【少額: 随意契約】

D. 環境総合テクノス  
1百万円

- ・中部圏及び近畿圏における観測機器の撤去

【少額: 随意契約】

E. KDDI株式会社  
1百万円

- ・関東圏における観測機器のメンテナンスの実施

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.社団法人環境情報科学センター			E.KDDI株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	平成22年熱中症とヒートアイランド現象の関係解析調査業務	15	雑役務費	平成22年度 ヒートアイランド測定機器メンテナンス等業務(関東圏)	1
計		15	計		1
B.環境総合テクノス					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	平成22年度ヒートアイランド現象把握に関するデータ収集・編集及び広域測定機器メンテナンス業務	2			
計		2	計		0
C.環境モニタリング研究所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	平成22年度ヒートアイランド現象に関する広域測定機器撤去等業務(関東圏)	2			
計		2	計		0
D.環境総合テクノス					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	平成22年度ヒートアイランド現象に関する広域測定機器撤去等業務(中部圏・近畿圏)	1			
計		1	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人環境情報科学センター	平成22年熱中症とヒートアイランド現象の関係解析調査業務	15	3	99.3

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	環境総合テクノス	平成22年度ヒートアイランド現象把握に関するデータ収集・編集及び広域測定機器メンテナンス業務	2	6	44.0

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	環境モニタリング研究所	平成22年度ヒートアイランド現象に関する広域測定機器撤去等業務(関東圏)	2	2	59.3

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	環境総合テクノス	平成22年度ヒートアイランド現象に関する広域測定機器撤去等業務(中部圏・近畿圏)	1	1	93.2

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	KDDI株式会社	平成22年度 ヒートアイランド測定機器メンテナンス等業務(関東圏)	1	1	97.6